



日乗連ニュース

ALPA Japan NEWS

発行: 日本乗員組合連絡会議・ALPA Japan

ADO/AGE 委員会

〒144-0043

東京都大田区羽田5-11-4

フェニックスビル

TEL.03-5705-2770

FAX.03-5705-3274

E-mail:office30@alpajapan.org

www.alpajapan.org

Date 2010.10.28

No. 34-26

## 日乗連 AGE 委員会 福江空港+福江 ORSR 視察報告

\* ORSR=Oceanic Route Surveillance Radar

AGE 委員会は8月に長崎県五島列島、福江空港と福江 ORSR の視察を行いました。今回は福江空港へ運航している ANA WINGS、ANK、ORC の乗員も同行しました。空港側の出席者の中には、実運航に携わるパイロットと顔を合わせる機会は初めてという方も居られ、実際に運航しているパイロットと福江空港側の双方から、日頃の疑問や意見を活発に交換する事が出来ました。福江空港のようにローカル空港は定期運航していてもターンアラウンドが短いこともあり 空港そのものをじっくりと観察する機会はないのが実情です。自ら、その地に立つことで 実際に起伏に富んだ空港周辺の丘陵地による視界の妨げ（特に管制塔から見た RWY03 末端側は視認が困難）などを、管制塔側、航空機側双方から確認することが出来ました。



**<風向指示器>** 実際に運航している乗員の声に、滑走路端からは視認が困難である旨を伝え、位置の変更を要請しました。その結果、1988年の滑走路2000m運用開始とターミナル移設時に、風向指示器については設置位置の変更がなされていない事が判明しました。改めて風向指示器の重要性を伝え、設置位置の変更と両滑走路端への設置を要請しました。

**<鳥対策>** 同じく当時は空港周辺の用地買収が思うように進まず、空港敷地に接するように農耕地が多く存在している事を確認し、このような農耕地は鳥にとって絶好の住処になり、鳥害の可能性が高まる事を再度確認しました。現時点では鳥害は多く発生していません。

**<ORSR に関して>** 通常 ARSR や ORSR は他のレーダーの伏域が相互に補うように整備されていますが、福江の ORSR については航路上重要なレーダーであることと、地理的に他のレーダーの伏域がカバー出来ないことからレーダーが2基設置されており、バックアップ体制が整っていた。我々が福江 ORSR 停波の NOTAM を見る機会が減多にない理由がここにありました。

帰路、飛行機へ乗り込もうと管制塔を見上げると大きく我々に手を振る人影がとても印象的な視察でした。今後も AGE 委員会は運航者の声をしっかりと伝え、全国の空港が IFALPA の掲げるユーザーフレンドリーな空港となるように地道に活動していきます。

以上